

第23回 一般教育部セミナーの開催

「位相共役光 - 時間を遡る光」

日時：平成30年3月19日（月）

午後4時30分～午後5時30分

（45分の講演と15分の質疑応答）

場所：相模原キャンパス L1号館 4階 42講義室

演者：川上 言美（一般教育部 自然科学教育センター）

位相共役光は時間反転波とも呼ばれ、ある光に対して時間を巻き戻すようにして進むユニークな性質を持っています。例えば、通常の光は点光源から発散するように伝播していきませんが、位相共役光は点光源に向かって集まってくるのです。これは光がどのような経路を通っていても成り立ちます。つまり、途中経路に陽炎のような光を歪める作用があったり、散乱体を通過するなど、一般的に集光が難しい状況であっても、位相共役光を発生させることで元の光の経路を正確に逆進して点光源に光を集めることができます。

本セミナーでは、この位相共役光の不思議な性質について説明し、位相共役光をどのように発生させるのか、そして位相共役光を利用して何ができるようになるのか、自身の研究を通して紹介していきたいと思えます。

主催：北里大学一般教育部研究委員会

共催：一般教育部自然科学教育センター

連絡先：一般教育部 研究委員長 大石

(t-ohishi@kitasato-u.ac.jp)